

令和 7 年度化学物質環境モニタリング調査結果について

1 内 容

残留性有機汚染物質や内分泌かく乱化学物質の疑いがある物質について、環境中の存在状況を把握するため、測定を実施した。

(1) 対象物質

20物質群

(2) 調査方法

公共用水域水質15地点（河川13地点、湖沼 1 地点、海域 1 地点）及び公共用水域底質 7 地点（河川 5 地点、湖沼 1 地点、海域 1 地点）において年 1 回試料を採取し、測定を実施した。

2 結 果

水質については、10物質群がいずれかの地点で検出され、そのうちPFOS、PFOA及びPFNAがすべての地点で検出されたが、PFOS及びPFOAについては指針値（合計で50ng/L）以下であった。

底質については、12物質群がいずれかの地点で検出され、そのうちベンゾ [a] ピレンはすべての地点で検出された。

現計画から調査対象として追加したPFNA、PFDA、PFUnDAは水質と底質で、PFDoDAは底質のみで検出された。

測定を実施した化学物質の人体への影響は未解明な部分が多く評価を行える状況にはないが、今回の測定値は、環境省等の全国調査結果の範囲内であった。

3 今後の対応

引き続き調査を実施し、環境中の存在状況の把握に努める。

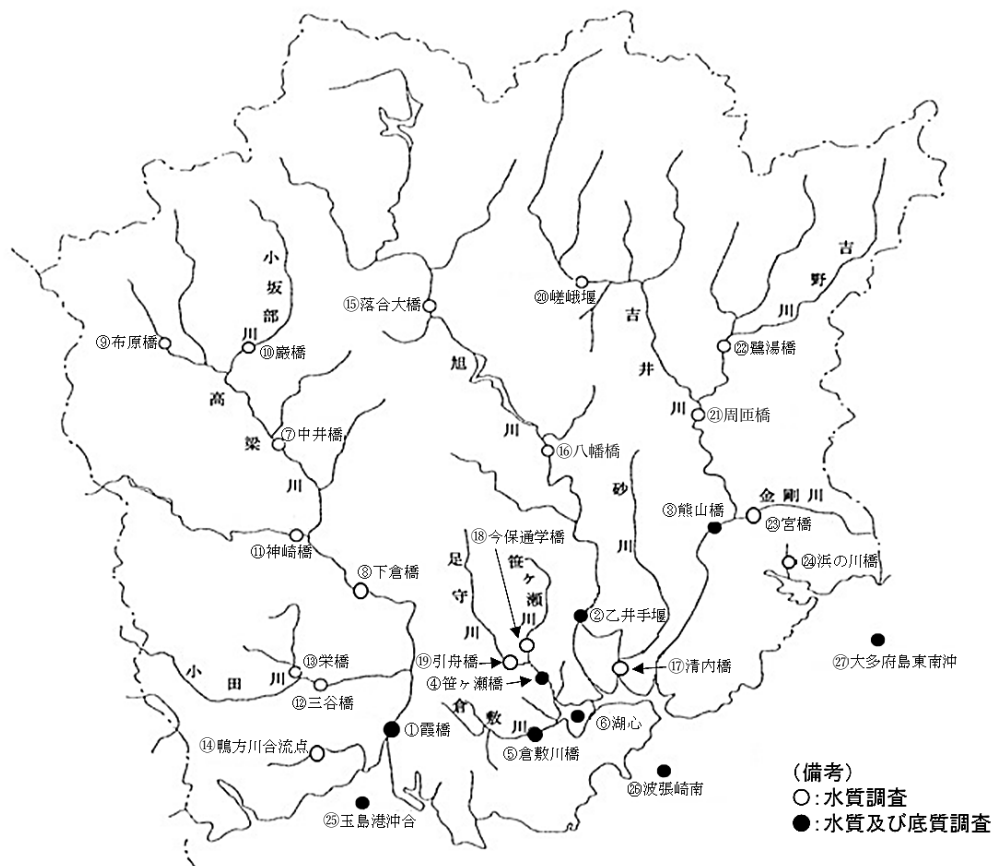
令和7年度化学物質環境モニタリング調査対象物質

No.	物 質 名	用 途
1	PCB（ポリ塩化ビフェニル）*1*2	熱媒体、ノンカーボン紙、電気製品
2	ヘキサクロロシクロヘキサン *1*2 α -ヘキサクロロシクロヘキサン β -ヘキサクロロシクロヘキサン γ -ヘキサクロロシクロヘキサン δ -ヘキサクロロシクロヘキサン	農薬、殺虫剤
3	クロルデン *1*2 シス-クロルデン トランス-クロルデン	農薬、殺虫剤
4	DDT（ジクロロジフェニルトリクロロエタン） *1*2	農薬、殺虫剤
5	ディルドリン *1*2	農薬、殺虫剤、シロアリ駆除剤
6	HCB（ヘキサクロロベンゼン）*1*2	農薬、殺菌剤、有機合成原料
7	ペンタクロロベンゼン *1	農薬
8	ベンゾ[a]ピレン *2	非意図的生成物
9	アルキルフェノール類(C5～C9) *2 4-n-ペンチルフェノール 4-t-ペンチルフェノール 4-n-ヘキシルフェノール 4-n-ヘプチルフェノール 4-n-オクチルフェノール 4-t-オクチルフェノール ノニルフェノール	界面活性剤の原料、分解生成物
10	ビスフェノール A *2	樹脂の原料
11	PFOS（ペルフルオロオクタンスルホン酸）*1	撥水撥油剤
12	PFOA（ペルフルオロオクタン酸）*1*2	撥水撥油剤
13	1-ナフトール *2	ナフタレンの代謝物
14	ペンタクロロフェノール *1*2	農薬、除草剤
15	PFHxS（ペルフルオロヘキサンスルホン酸）*1	泡消火薬剤、界面活性剤
16	メトキシクロル*1	農薬、殺虫剤
17	PFNA（ペルフルオロノナン酸）*1	ふっ素ポリマー加工助剤、熱媒体
18	PFDA（ペルフルオロデカン酸）*1	ふっ素ポリマー加工助剤、熱媒体
19	PFUnDA（ペルフルオロウンデカン酸）*1	ふっ素ポリマー加工助剤、熱媒体
20	PFDoDA（ペルフルオロドデカン酸）*1	ふっ素ポリマー加工助剤、熱媒体

注）*1 残留性有機汚染物質（ストックホルム条約の対象物質）

*2 内分泌かく乱作用を有すると疑われる化学物質

化学物質環境モニタリング調査地点図（令和 7 ～ 9 年度）



固定点（6地点、水質・底質調査を毎年実施）			
①高梁川：霞橋、②旭 川：乙井手堰、③吉井川：熊山橋、④笹ヶ瀬川：笹ヶ瀬橋、⑤倉敷川：倉敷川橋、⑥児島湖：湖心			
準固定点（21地点、1回／3年水質調査のみ実施。海域は底質調査も実施。）			
	グループ 1（R7）	グループ 2（R8）	グループ 3（R9）
河川	⑦高梁川：中井橋	⑮旭 川：落合大橋	⑳吉井川：嵯峨堰
	⑧高梁川：下倉橋	⑯旭 川：八幡橋	㉑吉井川：周匝橋
	⑨西 川：布原橋	⑰百間川：清内橋	㉒吉野川：鷺湯橋
	⑩小坂部川：巖橋	⑱笹ヶ瀬川：今保通学橋	㉓金剛川：宮橋
	⑪成羽川：神崎橋	⑲足守川：引舟橋	㉔伊里川：浜の川橋
	⑫小田川：三谷橋		
	⑬美山川：栄橋		
	⑭里見川：鴨方川合流点		
海域	㉕水島地先海域：玉島港 沖合	㉖児島湾：波張崎南	㉗播磨灘北西部：大多府 島東南沖

化学物質環境モニタリング調査結果

No.	測定対象物質	水質（単位：ng/L）				底質（単位：μg/kg）			
		令和7年度岡山県		（参考）全国		令和7年度岡山県		（参考）全国	
		検出頻度	最大値	検出頻度	最大値	検出頻度	最大値	検出頻度	最大値
1	PCB（ポリ塩化ビフェニル）	2 / 15	0.1	1,982 / 2,307	220	5 / 7	8.8	2,238 / 2,339	5,600
2	ヘキサクロロシクロヘキサン	5 / 15	0.5	956 / 1,230	9.0	5 / 7	2.2	1,691 / 1,805	60
3	クロルデン	0 / 15	N.D.	665 / 941	3.1	4 / 7	0.93	1,319 / 1,433	76
4	DDT（ジクロロジフェニルトリクロロエタン）	0 / 15	N.D.	675 / 992	8.2	5 / 7	0.12	1,132 / 1,246	2,200
5	ディルドリン	0 / 15	N.D.	477 / 751	0.94	2 / 7	0.08	1,067 / 1,184	9.1
6	HCB（ヘキサクロロベンゼン）	0 / 15	N.D.	1,082 / 1,370	1.4	0 / 7	N.D.	1,870 / 1,984	65
7	ペンタクロロベンゼン	0 / 15	N.D.	573 / 621	0.5	0 / 7	N.D.	899 / 929	24
8	ベンゾ[a]ピレン	1 / 15	0.7	23 / 1,235	70	7 / 7	28	654 / 921	7,400
9	アルキルフェノール類（C5～C9）								
	4-tert-オクチルフェノール	0 / 15	N.D.	540 / 2,694	13,000	0 / 7	N.D.	176 / 485	350
	ノニルフェノール	0 / 15	N.D.	897 / 2,840	21,000	0 / 7	N.D.	299 / 488	12,000
10	ビスフェノールA	3 / 15	70	1,411 / 2,879	19,000	2 / 7	9	282 / 488	360
11	PFOS（ペルフルオロオクタンスルホン酸）	15 / 15	5.3	728 / 744	230	2 / 7	0.2	930 / 951	2.2
12	PFOA（ペルフルオロオクタン酸）	15 / 15	6.0	744 / 744	100	0 / 7	N.D.	928 / 950	1.3
13	1-ナフトール	0 / 15	N.D.	28 / 50	49	0 / 7	N.D.	1 / 12	110
14	ペンタクロロフェノール	0 / 15	N.D.	144 / 190	26	0 / 7	N.D.	182 / 184	7
15	PFHxS（ペルフルオロヘキサンスルホン酸）	7 / 15	2.5	295 / 330	2.6	0 / 7	N.D.	119 / 421	0.027
16	メトキシシクロル	0 / 15	N.D.	0 / 229	-	0 / 7	N.D.	1 / 252	7
17	PFNA（ペルフルオロノナン酸）	15 / 15	3.1			2 / 7	0.1		
18	PFDA（ペルフルオロデカン酸）	9 / 15	0.7			1 / 7	0.1		
19	PFUnDA（ペルフルオロウンデカン酸）	6 / 15	0.6			2 / 7	0.1		
20	PFDODA（ペルフルオロドデカン酸）	0 / 15	N.D.			1 / 7	0.1		

注） 1 「検出頻度」とは、検出地点数／測定地点数である。
2 「N.D.」とは、検出下限値未満のことである。
3 「全国」とは、平成10年度から令和6年度までに行われた環境省及び国土交通省の測定結果である。
測定結果が異性体ごとに区分されている場合は、各異性体の濃度の合計を表示している。
アルキルフェノール類については、全国の測定結果のうち検出下限値以上の検出が確認された物質のみ表示している。

地点ごとの化学物質環境モニタリング調査結果

(単位 : ng/L)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
令和7年度		P C B	ヘキサクロロシクロヘキサン	クロルデン	D D T	デイルドリン	H C B	ペンタクロロベンゼン	ベンゾ〔a〕ピレン	アルキルフェニール類（C5～C9）	ビスフェノールA	P F O S	P F O A	1－ナフトール	ペンタクロロフェノール	P F H x S	メトキシクロル	P F N A	P F D A	P F U n D A	P F D o D A	
水質		検出下限値		0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.4	10	10	0.1	0.1	10	10	0.1	1	0.1	0.1	0.1
地点番号	水域名調査地点																					
1	高梁川霞橋	N.D	0.1	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.3	1.2	N.D	N.D	0.1	N.D	0.4	0.1	N.D	N.D	
2	旭川乙井手堰	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.2	1.7	N.D	N.D	N.D	N.D	0.3	0.1	N.D	N.D	
3	吉井川熊山橋	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.4	1.2	N.D	N.D	0.1	N.D	0.5	0.1	0.1	N.D	
4	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋	0.1	0.2	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	70	2.2	5.2	N.D	N.D	0.8	N.D	2.8	0.5	0.4	N.D	
5	倉敷川倉敷川橋	N.D	0.3	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.7	N.D	10	1.1	3.0	N.D	N.D	0.3	N.D	1.0	0.4	0.2	N.D	
6	児島湖湖心	0.1	0.5	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	20	3.0	6.0	N.D	N.D	1.4	N.D	3.1	0.7	0.6	N.D	
7	高梁川中井橋	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.2	2.1	N.D	N.D	N.D	N.D	0.4	N.D	N.D	N.D	
8	高梁川下倉橋	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.2	1.3	N.D	N.D	N.D	N.D	0.4	N.D	N.D	N.D	
9	西川布原橋	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.2	0.2	N.D	N.D	N.D	N.D	0.1	N.D	N.D	N.D	
10	小坂部川巖橋	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.1	0.2	N.D	N.D	N.D	N.D	0.2	N.D	N.D	N.D	
11	成羽川神崎橋	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.2	0.4	N.D	N.D	N.D	N.D	0.3	N.D	N.D	N.D	
12	小田川三谷橋	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.5	1.0	N.D	N.D	0.2	N.D	0.6	0.1	N.D	N.D	
13	美山川栄橋	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.4	0.8	N.D	N.D	N.D	N.D	0.5	0.1	0.1	N.D	
14	里見川鴨方川合流点	N.D	0.2	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	5.3	3.6	N.D	N.D	2.5	N.D	1.6	0.5	0.2	N.D	
25	水島地先海域	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.1	0.8	N.D	N.D	N.D	N.D	0.3	N.D	N.D	N.D	

(単位 : µg/kg)

底質			検出下限値		0.05	0.01	0.01	0.01	0.02	0.05	0.05	0.2	2	2	0.1	0.1	2	2	0.1	2	0.1	0.1	0.1	0.1
地点番号	水域名調査地点																							
1	高梁川霞橋		N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.6	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
2	旭川乙井手堰		0.84	0.01	0.04	0.06	N.D	N.D	N.D	6.3	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D
3	吉井川熊山橋		N.D	N.D	N.D	0.01	N.D	N.D	N.D	0.3	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.1	N.D	N.D	N.D	N.D	
4	笹ヶ瀬川笹ヶ瀬橋		2.0	0.20	0.53	0.04	0.02	N.D	N.D	11	N.D	9	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.1	N.D	N.D	
5	倉敷川倉敷川橋		8.8	2.2	0.93	0.12	0.08	N.D	N.D	28	N.D	8	0.2	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.1	0.1	0.1	0.1	
6	児島湖湖心		0.58	0.16	0.04	N.D	N.D	N.D	N.D	2.6	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	
25	水島地先海域		2.9	0.07	N.D	0.02	N.D	N.D	N.D	28	N.D	N.D	0.1	N.D	N.D	N.D	N.D	N.D	0.1	N.D	N.D	N.D	N.D	

※同族体及び異性体の合計値は、各化合物の丸めていない濃度を合計し、有効数字2桁(3桁以下は切り捨て)かつ検出下限値の桁までで丸めの操作を行った。